



研修会のご案内 (2025年6月～7月)

参加ご希望の方は、同封の研修会申込書をFAXまたはCPD ONLINEより
各研修会開催1週間前までにお申込みをお願い致します。右側QRコードからも申込み可能です。



重要なお案内!!

- 2023年度から、最小付与単位数が**30分0.5単位**となりました。
- 研修会の実施時間に応じて、付与単位数が当初案内より変更となる可能性があることを予めご了承ください。

先着順でお申し込みを受付し、定員に達した時点で受付を締め切らせていただきます。

関西地区三会共催研修会

2025年6月11日 (水) 18:30～20:00

大阪弁護士会共催による若手勉強会

中国子会社のガバナンス/コンプライアンス

企画 国際委員会

講師 森 仁司氏 (協和総合法律事務所、弁護士)

中澤 直規氏 (EY新日本有限責任監査法人、公認会計士)

梁 暉氏 (EY新日本有限責任監査法人、米国公認会計士)

李 植氏 (EY新日本有限責任監査法人、中国公認会計士)

会場 大阪弁護士会館 会議室 (リモート配信なし)



大阪弁護士会館
参加

研修コード	履修単位
6101	1.5

※研修会終了後、懇親会開催予定です。
会場、会費等詳細は懇親会申込者に後日個別にご案内させていただきます。

多くの企業がグローバルに企業活動を展開していくなか、親会社の管理が行き届かない現地法人で、現地従業員、現地役員及び現地駐在員等による不正事案が生じることがあり、ガバナンス強化やコンプライアンス意識の醸成は常に課題があるとされています。

そこで、当勉強会では、日系企業が多く進出している中国をテーマに、前半では中国での子会社の管理の実務、不正事例に対する対処方法等についてポイント解説し、後半ではケーススタディを用いて、グループディスカッション形式で参加者間で意見交換を実施します。

公認会計士と弁護士が多数参加される予定で、勉強会後には懇親会も予定しておりますので、共に学び交流を図っていただく絶好の機会になると考えております。

2025年6月19日 (木) 18:00～20:00

監査 監査会計委員会研修会

KAM事例分析に見る

監査基準報告書540「会計上の見積りの監査」改正の影響

企画 監査会計委員会

講師 監査会計委員会 監基報分科会メンバー

会場 近畿会研修室 + Microsoft Teams



研修室参加



Online
(Teams)

研修コード	履修単位
3103	2

近畿会監査会計委員会では、改正監基報315および540が監査実務に与える影響をテーマに研究を進めてきました。2024年3月期のKAM事例のうち、監査上の対応の文字数が増加している事例を分析したところ、適用初年度でないにもかかわらず記載が充実している事例が多く見られました。本研修会では、記載が充実した要因が注記の充実によるものか、監査人の工夫によるものか等について深掘りすることにより、KAMの好事例について紹介していきます。

2025年7月5日（土）リモート参加：10:00～11:30／会場参加：10:00～12:00

ダイバーシティ推進委員会 女性会計士専門委員会・組織内会計士委員会 社外役員専門委員会共催研修会
自分ごととして今日から始めるDE&I



研修コード	履修単位
5116	MicrosoftTeams 1.5
	近畿会研修室 2

企画 ダイバーシティ推進委員会 女性会計士専門委員会
講師 北野 美英氏（株式会社島津製作所 社外取締役）
会場 近畿会研修室 + Microsoft Teams

昨今話題となっている「DE&I」、我々は具体的にどのように向き合っていけばよいのでしょうか。

今回は、1991年P&Gジャパン株式会社入社後、様々なグローバルな経験を経て、在日米国商工会議所D&I委員長にも就任し、現在はSynFiny Advisorsの日本代表および株式会社島津製作所 社外取締役を務めている北野美英氏より、DE&Iとは何か、今までの取り組み、社外役員という立場からのDE&Iの進め方等をお聞きするセミナーを企画しました。

※今回の研修会では、近畿会研修室でご参加の方のみ、講演終了後に参加者同士でディスカッションを行うことを計画しております。皆様の意見交換の場となれば幸いです。

そのため、現地参加の方とリモート参加の方とのCPD履修単位が異なります。